

# すくすく

0歳児 もも組

令和6年4月30日

作成者 鈴木由美子



園庭の桜を見て  
にっこり笑顔に  
なりました。



新しい環境に慣れて、安心して過ごす。

新しい環境に少しずつ慣れてきた子どもたちです。保育者の膝に入ったり、抱っこをしてもらったりしながら安心して過ごせるようになってきました。保育者と一緒に興味をもった玩具や絵本に触れると、にっこり笑顔が見られます。



安心して過ごす中で、周りの物や人に興味を持ち始めたIちゃんとHちゃん。つかまり立ちをしてロッカーの中をのぞいたり、ハイハイをしてボールを追いかけたりするようになりました。一人で立ち、一歩足を前に踏み出す瞳はきらきら輝いています！



探索行動の始まり。  
全身を動かして興味あるものに近づいて見たり、触れたりしようとしています。

ゆっくり歩けたよ！



つかまり立ちできたよ！

園庭を探索したよ。

「だあ〜っ！」「あっ、あっ！」「Iちゃん、Hちゃんは喃語でいっぱい嬉しいことや面白いことを表現するようになりました。



乳児期に親や安心できる大人に見守られることで安心感を得ていきます。信頼できる大人に守ってもらう経験を繰り返すことが大切です。守り応えてもらう安心感が自己肯定感や人への信頼感、「だいじょうぶ」という期待感にもつながっていきます。

